

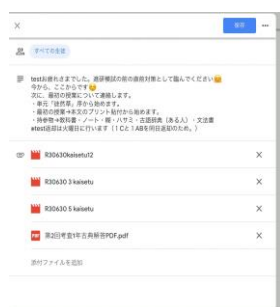
1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立林野高等学校		
実践者等	飯田真恵	実践日	令和3年7月4日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	国語総合・古典		
対象生徒(学年等)	普通科1年次生(3クラス同時展開)		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	第2回定期考査振り返り		
使用したアプリ等	Meet、Classroom、Gmail、Forms、スプレッドシート		
実践の概要(ねらい等)	第2回定期考査の振り返りを週末課題として学習。端末を活用して生徒が自分のペースで、課題克服意識を持って臨む。アプリを活用して段階的主体的に取り組み、夏季課題学習へと繋げていくことができる。		

実践の内容

- (1) ClassroomのMeetを使って、期末考査の音声解説を行い、採点を通して出てきた全体的な課題について説明を行う。
振り返りはFormsで行い、共有をかける。解答のPDFファイルを、Classroomにアップする。生徒は、採点基準を直接見ながら、自分の解答を振り返る。得点も、部分点まで確認できる。
- (2) 授業では、採点後の疑問や質問を受け、各自の解答をブラッシュアップさせていく。基本の定着が不十分な生徒については、机間指導で個別対応し、自分で解答ができるよう指導する。理解できた生徒は、先を進めてプリントを完成させる。完成できた生徒には、より内容を深める学習をさせる。

音声解説を Classroom にアップ



振り返りを共有したスプレッドシート

Formsでの振り返りを共有させることで、単元の内容理解が進み、きめ細かい個別対応が可能となる。

※自ら動画視聴を行うことで、個々のモチベーションにしたがって目標設定を持った効率的な学習を行うことができる。また、振り返りのFormsの回答をスプレッドシートで共有することで、次の目標設定がやり易くなる。

参考となるHP等